

# 令和3年度 入学生用 [ 外国語科 ] シラバス

北海道北見緑陵高等学校

教科	科目	単位数	種別	年次	
外国語	コミュニケーション英語 I	3	必修科目	1年	
使用教科書	Grove English Communication I			担当者	

学習目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。																		
学習方法	教科書の内容を中心に学習し、習得した内容を元に自分の考えを表現する。授業における発問に対して自ら考え、生徒同士で共有するとともに発表をする。 家庭学習において、日本語から英語に即座に言えるようになるまで音読を繰り返し、また継続的に語い学習を行う。																		
学習評価	<table border="1"> <tr> <th>育成を目指す資質・能力</th> <th>育成を目指す資質・能力の評価内容</th> </tr> <tr> <td>1 基盤的学力</td> <td>文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。</td> </tr> <tr> <td>2 問題発見・解決能力</td> <td>問いを立て、解決に向かうことができる。</td> </tr> <tr> <td>3 情報活用能力</td> <td>情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。</td> </tr> <tr> <td>4 主体的判断能力</td> <td>物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。</td> </tr> <tr> <td>5 協働力</td> <td>他者を尊重し、協働することができる。</td> </tr> <tr> <td>6 自律力</td> <td>規範意識をもって自律的に行動することができる。</td> </tr> <tr> <td>7 実践力</td> <td>自ら考えて行動し実践することができる。</td> </tr> <tr> <td>8 自己認識力</td> <td>自分の思考を客観的に捉えることができる。</td> </tr> </table>	育成を目指す資質・能力	育成を目指す資質・能力の評価内容	1 基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。	2 問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。	3 情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。	4 主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。	5 協働力	他者を尊重し、協働することができる。	6 自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。	7 実践力	自ら考えて行動し実践することができる。	8 自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。
	育成を目指す資質・能力	育成を目指す資質・能力の評価内容																	
	1 基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。																	
	2 問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。																	
	3 情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。																	
	4 主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。																	
	5 協働力	他者を尊重し、協働することができる。																	
	6 自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。																	
	7 実践力	自ら考えて行動し実践することができる。																	
	8 自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。																	
	以上の観点をふまえ、 ・授業の取り組みや定期考査、単語テスト、インタビューテスト、ノート提出状況などを総合的に評価します。 ・主に、単語テスト・定期考査で主に1・2・3・4・6を、インタビューテストで5・7・8を評価します。 ・定期考査70%、単語テスト・インタビューテスト等30%を目安に、総合的に評価します。																		
担当者から	プリントを中心に授業を進めます。英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養います。																		

月	大単元	単元(題材)	学習内容	重点評価事項(資質・能力)								単元(題材)の評価基準	評価方法		
				1	2	3	4	5	6	7	8				
4	Lesson1	Omotenashi: The Spirit of Japan	【日本文化】おもてなし	○		○		○						・「おもてなし」とはどのような精神なのか理解する。 □	年4回の定期考査 単語テスト インタビューテスト ノートの記載内容 などで評価する
5	Lesson2	Why Is That So?	不定詞(名詞的用法) / 動名詞	○	○	○								・なぜ時計が右回りなのかを理解する。 □	
6	Lesson3	The Bento Goes International	進行形 / 「S+V+O+C」	○							○	○		・世界に広まりつつある弁当について知る。 □	
7	Lesson4	Owen and Mzee: An Amazing Friendship	完了形 / 「S+V+O(=that節)」	○	○	○								・カバとカメの関係を理解する。 □	
8	Lesson5	The Impossible Is Possible	分詞の形容詞的用法 / 受け身	○		○					○			・若者に伝えたい高野氏のメッセージを理解する。 □	
9	Lesson6	Eric Carle: How He Creates His Art	関係代名詞 / 関係代名詞 what	○		○	○							・アイデアがどこから生まれるかを理解する。 □	
10	Lesson7	The Netherlands - Living with Water	比較 / 「S+V+O+to 不定詞」	○	○	○								・オランダの人々の生活について理解する。 □	
11	Lesson8	Collective Intelligence	「S+V+O (= 疑問詞節など)」	○			○		○					・「集合知」とはどのようなものか理解する。 □	
12	Lesson9	10 Billion	関係副詞 / 仮定法過去	○			○	○						・世界人口の推移とその影響について知る。	
1	Lesson10	One Child, One Teacher, One Booklet One Pen	仮定法過去完了 / 分詞構文	○				○		○				・マララさんの演説を聞き、内容を理解する。 □	
2	For Reading	Hairspray	ダンスに魅せられた女の子の奮闘	○							○	○		・1960年代当時の高校生の様子を理解する。 □	
3	まとめ	まとめ	まとめ	○	○	○								・全Lessonの学習事項を理解できているか確認する	